

# 自転車競技部 大阪総体 ロードの部結果報告

大会日 令和4年9月2日(土)

会場：舞洲緑地 空の広場

参加者 3年生 梶谷  
2年生 塚本・橋本・中野・渡辺  
1年生 岩本・倉地・三浦

秋の舞洲大会は、1年生が中心に出場する、高校生の部と2～3年生が出場するJCF登録高校生の部があり、本校からはJCF登録登録高校生の部に5名、高校生（1年生の部）に3名の選手が出場しました。

大阪総体の得点は、JCF登録高校生の部の結果が反映されます。

## 大会結果

高校生の部（1年生中心）

参加者 21名

0.85km×15周=12.8km

1年生3名が出場。3名ともレース序盤から積極的に前に出る展開で、3周目には8名程度の先頭集団が形成された。7周を過ぎたあたりで先頭集団から3名が抜け出し、逃げが完成する。岩本、三浦、他校の1名で先頭交代をしながら3名はスピードを落とすことなく周回を重ねる。

第2集団となった倉地は4名で何とかスピードアップを図りたいところだが、なかなかレースに不慣れな1年生の集団では、阿吽の呼吸がつかめずに先頭集団との差がつか

ないまま最終回へ。

先頭集団では、最終回の第1ターン前に他校の選手が早めの仕掛けで、2対1の不利を打開しようとする動きを見せるも、直後のコーナーにオーバースピードで突っ込んだため落車。

本校生2名の1・2フィニッシュが確定する。

第2集団は、ばらけてフィニッシュを迎える。倉地も粘り4位に！



1位 三浦

2位 岩本

4位 倉地

JCF高校生の部（大阪総体ロードの部）

参加者 48名

0.85km×30周=25.6km

2～3年生5名が出場。3周回目から2名の選手が逃げる展開。集団のスピードは自然に上がり、桧谷、中野は集団から遅れだす。残り20周回ぐらいで集団は2名を吸収して集団は1つ。ここで、桧谷・中野は失格 渡辺も落車により棄権。

続いて、塚本、橋本を含む5名で集団から逃げ出すことに成功。5名の中にツアー・オブ・九州と一緒に走ったメンバーも含まれているので、このまま5名の逃げが決まるかと思われたが、逃げに選手を送り込めていない興國高校が第2集団を引っ張り、残り10周回で先頭の4名を吸収。

橋本は、集団に戻ることを嫌い1人で踏みなおして逃げている。残り10周回を一人で逃げることを決めて集団よりひとり逃げ。

しかし、集団は橋本を追う元気がなく橋本の逃げを容認。集団内では塚本のコントロールもありスピードアップが図られないままレースは終盤に。

残り3周回で集団は2位狙いとなり牽制しながら走行。塚本も集団のトップを狙って集団の前方で走っている。最終回の鐘が鳴らされ橋本は10周回を1人で逃げ切って優勝！

塚本はゴールスプリントで残念ながらトップには立てずに4位入賞



ひとり逃げで余裕でフィニッシュ



ゴールスプリントで惜しくも4位の塚本

1位の橋本



- 1位 橋本
- 4位 塚本
- 落車 渡辺
- 失格 桧谷
- 中野

トラックの部は  
9月10・11日  
岸和田競輪場にて